infomart
しごと、スマート。インフォマート

プレスリリース

報道関係各位（計4枚）

2024 年 7 月 9 日
株式会社インフォマート

FAXやPDF等の発注書をデータ化する「発注書AI-OCR（invox）」とネクスウェイの「FNX e-受信FAXサービス」が連携

～受注業務フローの完全ペーパーレス化で業務負荷を大幅削減～

デジタルの力であらゆる業務を効率化する株式会社インフォマート（本社：東京都港区　代表取締役社長：中島 健、以下「当社」）は、当社が株式会社invox（本社：東京都新宿区、代表取締役：横井 朗）と協業して提供している（※1）、FAXやメール（PDF）で受け取った発注書をAIでデータ化する「発注書AI-OCR（invox）」が、TISインテックグループの株式会社ネクスウェイ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：松森 正彦、以下「ネクスウェイ」）が提供するFAX受信サービス「FNX e-受信FAXサービス」と連携したことをお知らせします。

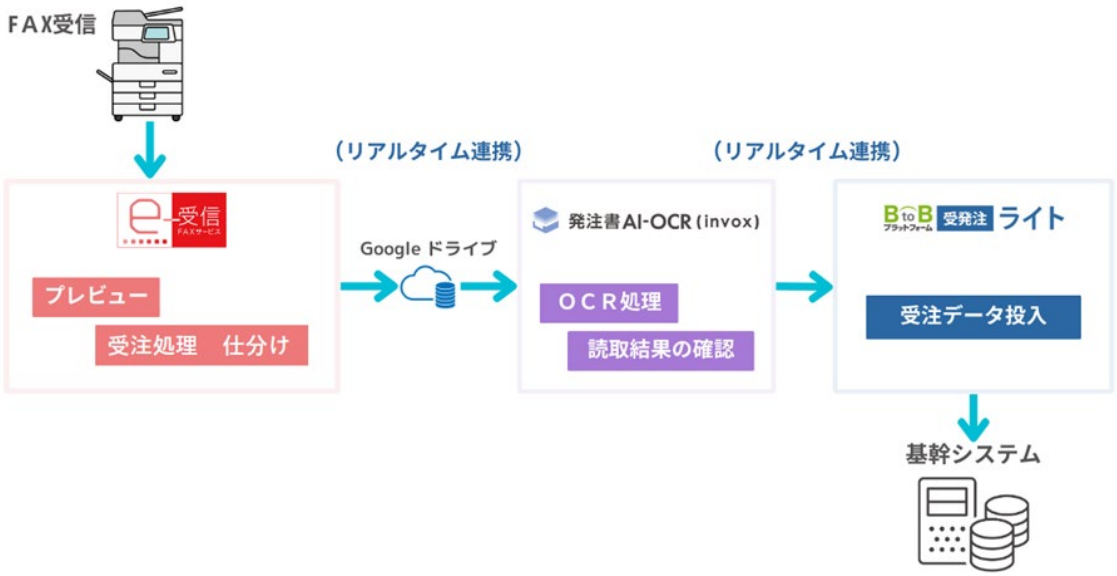
発注書AI-OCR（invox）　×　e-受信 FAXサービス

本連携により、受信するFAXを「FNX e-受信FAXサービス」で仕分けし、「発注書AI-OCR（invox）」でデータ化、その受注データを、受発注業務をデジタル化するクラウドサービス「BtoBプラットフォーム 受発注ライト」を介して、基幹システムに取り込むことができます。

これにより、受注情報の仕分け・確認・入力・基幹システムへの連携までの一連の作業をデジタル化することで、ペーパーレスな受注業務フローの構築を可能にし、業務負荷を大幅に削減します。

（※1）invox社との協業について　https://corp.infomart.co.jp/news/20230315_4406/

＜「FNX e-受信FAXサービス」と「発注書AI-OCR（invox）」の連携イメージ＞



■ 背景

製造業・卸売業における企業間商取引では、大企業やDXが進んでいる取引先以外とのやり取りは未だ紙やFAX等で行われており、業務対応の高速化、および業務効率化への対策が必要とされています。

このような現状をふまえ、FAX受注業務における受注情報の仕分け・確認・入力・基幹システムへの取り込みまでの一連の作業をデジタル化し、業務負荷の大幅な削減、ペーパーレスな受注業務フローの構築を目指すべく今回の連携に至りました。

本連携を通じて卸企業の基幹業務である受注業務をデジタル化することで、業務効率化、属人化の解消を支援してまいります。

■ 本連携におけるメリット

・「FNX e-受信FAXサービス」で受信するFAXの中から仕分けした原稿を、「発注書AI-OCR（invox）」でデータ化するため、煩雑な入力業務による人的ミスの削減、および基幹システムまでの連携をスピーディーに処理できる。
・読み取ったデータを基幹システムの情報と突合するのでデータ精度が向上し、受注業務のペーパーレス化と業務効率化を実現できる。

■ 両社担当役員のコメント

株式会社ネクスウェイ　取締役　　執行役員　坂本 倫史氏より

この度の「FNX e-受信FAXサービス」とインフォマートの「発注書AI-OCR（invox）」との連携を大変喜ばしく思います。

アナログなFAX業務のデジタル化は、お客様のDX推進の大きな課題になっています。AI-OCRに代表される新しいテクノロジーを取り入れることで、業務効率化への多角的なアプローチも可能になりました。今後もインフォマートとのパートナーシップを強化しながら、お客様の帳票業務のデジタル化を幅広く支援できるソリューションを展開してまいります。

当社　フード事業　上席執行役員　杉山 大介より

当社は創業以来、フード業界をテクノロジーで支援し、業界の発展に貢献することを掲げ、事業展開を進めてまいりました。食品製造業・卸売業にはまだアナログ業務が多く残されており、これが業務効率化の妨げとなっている現状を重く受け止めています。

今回のネクスウェイ社との連携開発を通じて、これらの課題に対し積極的に取り組むことを決定いたしました。この取り組みを機に、より一層、食品製造業・卸売業界の発展に貢献してまいります。

■7/30（火）共催セミナー「FAX受注を自動読み込み！完全ペーパーレスを実現可能にするAIソリューションを徹底解説」を開催

本セミナーでは、ネクスウェイのクラウドFAX受信技術とインフォマートのAIによるFAX読み込み技術を融合し、FAXによるアナログ受注を完全デジタル化する新しいソリューションをご紹介します。AIを活用したデータ化とクラウド管理により、受注処理を劇的に効率化し、人的ミスを削減する方法をお伝えします。



＜セミナー概要＞

セミナー名：FAX受注を自動読み込み！完全ペーパーレスを実現可能にするAIソリューションを徹底解説
～ネクスウェイ×インフォマートのノウハウ融合で生み出す革新とは～
開催日時：2024年7月30日（火）14:00～15:00
主催：株式会社インフォマート
共催：株式会社ネクスウェイ
開催形式：オンライン配信（Zoom）
申込URL：https://www.infomart.co.jp/magazine.asp?p=34291

■ サービス概要

「FNX e-受信FAXサービス」は、受信したFAXの仕分け・閲覧・検索・編集・返信が可能になるサービスです。現在のFAX番号を変更することなくPCからFAXを送受信でき、受信したFAXの仕分け作業もPC上で完結。また、WEBからFAXを返信することも可能で、FAX業務による自席からの移動をなくし、用紙の紛失や保管場所の確保の問題を解消します。
URL：https://b2bform.nexway.co.jp/service/jyushin

発注書AI-OCR（invox）

FAXやメール（PDF）で受け取った発注書をinvoxの「発注書AI-OCR（invox）」（※2）がデータ化し、「BtoBプラットフォーム 受発注ライト」に自動で連携します。その受注データを「BtoBプラットフォーム 受発注ライト」から基幹システムに取り込むことで、全ての受注をデータ化し、入力作業を削減することができます。
URL：https://www.infomart.co.jp/asp/seller/ai-ocr/index.asp

（※2）「発注書AI-OCR（invox）」は「BtoBプラットフォーム 受発注ライト」の有料オプション機能です。ご利用の際は「BtoBプラットフォーム 受発注ライト」のIDが必要になります。

BtoB プラットフォーム 受発注 ライト

「BtoBプラットフォーム 受発注ライト」は、食品卸会社とその取引先で行う受発注業務をデジタル化するクラウドサービスです。食品卸会社が取引先に無料IDを発行することで、取引先はこれまで電話やFAXで行っていた発注業務をパソコン・スマートフォンで簡便に行うことが可能になります。これにより、食品卸会社では、「受注ルートの一本化」「販売管理システムとの連携」「発注マスタ管理」が可能となり、データ受注が普及・拡大するとともに、時間短縮・コスト削減が実現します。
URL：https://www.infomart.co.jp/asp/seller/light.asp

■ 会社概要

＜ネクスウェイ＞

会社名：株式会社ネクスウェイ
代表者：代表取締役社長　松森 正彦
本社所在地：東京都江東区豊洲2丁目2番1号　豊洲ベイサイドクロスタワー
設立：2004年10月1日
資本金：3億円
事業内容：情報通信提供サービス事業
就業人員：358名（2024年4月1日現在）
URL：https://www.nexway.co.jp/

＜インフォマート＞

会社名：株式会社インフォマート（東証プライム市場：2492）
代表者：代表取締役社長　中島 健
本社所在地：東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
設立：1998年2月13日
資本金：32億1,251万円
事業内容：BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
従業員数：788名（2024年3月末現在）
URL：https://corp.infomart.co.jp/

【 本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先 】

株式会社インフォマート（広報部：亀田・盛・伊藤）
TEL：03-6681-0632 / E-mail：im-pr@infomart.co.jp

infomart しごと、スマート。インフォマート